

2 DF
OKUNO

この選手に注目！

no.8 MF
小林大悟

◇大宮アルディージャのここまでリーグ戦得点は16点。そのうち12点に絡んでいるのがMFの小林大悟だ。さらにアルディージャの勝利した試合全てでマンオブザマッチ級の働きをしている。Jリーグオールスターの推薦選手にも選ばれ後は「日本代表に選ばれるの待つのみ」といった状態だ。その右足から放たれるキックはアルディージャの最大の武器となっている。顔に似合わない華麗なキックを見に、スタジアムへ行こう！前半戦は小林大悟に依存しそぎ、大悟がダメだとからかっしになってしまふこともしばしば。後半戦は依存症を解消し、小林大悟を中心とした華麗な攻撃を見せるアルディージャを見られるかもしれない…。



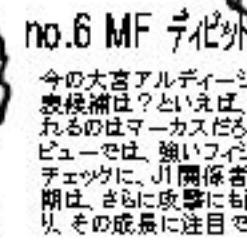
no.9 FW 吉原宏太

昨年はサンバ大阪で出番に恵まれず大宮に移籍してきた宏太だが、前半は怪我に苦しみ未だ活躍できていない。しかし、J1通算44得点の実績は伊達ではない。体もチームにもフィットしてきた今後、得点ラッシュが期待できる。



●右サイドバックに注目

今シーズンの大宮の右サイドバックは、今年移籍してきた代表経験をもつ波戸が務めることが多い。タイミングのよい攻め上がりとクロスが持ち味でレギュラーを守っているが、集中力の欠けるプレーもたまにある。このポジションには献身的な動きや攻め上がりを見せる去年までのレギュラーの西村卓朗や、成長著しく三浦監督もレギュラークラスと評価する量産型運動量でセテロイではゴールも奪っている田中輝和が控えている。タイプは違うものの攻撃が持ち味の人人が争うポジション争いはこれから熾烈になりそうであり、注目である。



no.6 MF テハ外ジン・タマカス

今の大宮アルディージャで、日本代表候補は？といえば、2番目に挙げられるのはマーカスだろう。昨年のJ1デビューでは、強いフィジカルとの確かなチェックに、J1関係者を唸らせた。今期は、さらに攻撃にも意欲を見せており、その成長に注目である。



監督 三浦俊也

大宮を知り尽くした、J1でも屈指の理論派である、知将・三浦監督。確固たる信念を持ってチームを見て、時には熱く激しくチームを指導する。今期の中断前までは、テスト期間と位置づけていた監督。後半戦に向かってどんなチームに仕上げるか、注目だ。



■大宮公園サッカー場は今？

大宮アルディージャのホームスタジアムである『さいたま市大宮公園サッカー場』は、日本で最初のサッカー専用スタジアムのひとつとして知られます。しかし、老朽化が進んでいることと、スタジアムの設備がJ1規格を満たしていないため、現在、改修工事が進められています。完成は、平成19年度10月の予定。新スタジアムが完成するそのときまで、大宮アルディージャは、しばらくシブレー生活が続きます。

2 DF
OKUNO17 DF
TUCHIYA19 DF
KATAOKA21 GK
EZUMI22 DF
HATO27 FW
WAKABAYASHI28 DF
NISHIMURA30 FW
SAKURAI32 MF
YOKOYOSHI